

功 労表彰

〔市政功勞〕 吉成茂明氏
よしなり しげあき

昭和17年7月23日生
茂尻新町3丁目1番地



昭和38年5月に赤平市消防団員となり、今日まで、消防団活動における一員として、数多くの実践及び団活動にあたってこられました。
また、平成19年4月からは消防団長として、その重責を全うされ、災害時における団員の指揮統率や、消防団員の資質向上に情熱を注がれ、現在もご活躍されております。
消防庁長官表彰をはじめ、北海道知事表彰、日本消防協会長表彰など、多くの表彰を受けておられます。

功 績表彰

〔自治功績〕 塩澤 治氏
しおさわ おさむ

昭和31年10月15日生
大町1丁目1番地3



昭和57年11月に赤平市消防団員となり、29年有余の永きにわたり、消防の使命達成のため災害はもとより訓練、警戒においても率先して職務を遂行されておられます。
また、平成19年4月からは赤平分団長の任に就かれ、消防団員の資質向上に情熱を注がれ、活躍されております。
北海道消防協会長表彰をはじめ、北海道知事表彰、北海道消防協会空知地方支部長表彰など、多くの表彰を受けておられます。

11月3日(文化の日)10時から交流センターみらいにおいて、表彰式が行われます。

赤平市表彰

平成23年度

特 別 頭 彰

故相良 主彦氏

昭和6年、旭川市生まれ。平成元年に赤平市を退職後も嘱託職員として「赤平市史」編集に尽力され、平成13年に刊行。

その後、NPO法人赤平市民活動支援センター・まちなか公民館「ラビ力館」で資料整理を続け、空知地方史研究協議会会員として、「赤平地内炭鉱の系譜」などを執筆され、平成20年8月には、「空知の炭鉱、今・むかし」と題して、たきかわ環境フォーラムで講演をされるなどご活躍されましたが、本年2月26日に永眠されました。

善 行 表 彰

共和町内会

(山西) 穰 会長

共和町内会は昭和16年に設立され、7月末現在で会員数247名、世帯数1199世帯の町内会であります。地域の美化、環境の保全、青少年の育成、更に、交通安全運動はもちろん、高齢者保護にも意を注ぎ、安全に暮らせる地域づくりを目指し、活発に活動されております。

栄 誉 を 讃 え て

児玉 澄子氏

8月下旬和歌山県で行われた第32回全日本マスターズ陸上競技選手権大会に出場し、円盤投・ハンマー投・砲丸投の3種目で見事優勝され、ハンマー投・砲丸投については、アジア新記録を樹立。希望と勇気をもたらす、ご活躍をされております。

勤 続 表 彰

勤続年数30年

消防団員 山田 治雄氏
民生・児童委員 浜塚 幸一氏

勤続年数15年

消防団員 加藤 隆司氏
消防団員 兼平 健二氏
消防団員 上村 栄二氏
国民健康保険運営協議会委員 神山 寛郎氏

民生・児童委員 堀内 光博氏
民生・児童委員 曾我部 芳子氏
民生・児童委員 石川 ひとみ氏

◆ご勤続に感謝の心を込めて…